

学校の概要

学校名

高知市立旭東小学校

所在地

高知市北端町50番地

TEL

088-844-0148

FAX

088-844-0149

ホームページ

学校長名
谷脇 恵郎

担当教諭名
5-1 杉本雅子
5-2 越智知恵

学級数 $\left(\begin{array}{c} 2 \end{array} \right)$ 児童数 $\left(\begin{array}{c} 57 \end{array} \right)$ 教職員数 $\left(\begin{array}{c} 4 \\ (計) \end{array} \right)$
61 名

学区や地域の特色

戦災を免れた旭地区は、戦後人口が集中した。そのため、旭小学校は児童数の急増に対応しきれなくなり、昭和26年に北端町50番地に新校舎建設を始め、同年11月に2、3学年を移し、旭小学校の分校として授業を開始した。

校区は旧市街区域の新整備が徐々に進むとともに、宅地開発も行われ、子どもたちが自然と親しむ場所や遊び場が次第に狭められている。近隣には多くの学校が点在し地域は文教的な雰囲気をかもし出す反面、大型小売店舗や駅前通りの商店などがあり、生活情報があふれるとともに、子どもたちの遊びも次第に屋内型・ゲーム型へと変容してきている。

平成13年には創立50周年を向かえ、児童、保護者、地域住民とともに盛大に祝うことができた。近年においては奥福井などにおける宅地化の状況は見受けられるものの、現在は全校児童377名と児童数の微減傾向が続いている。

地域活動は伝統的に行われ、児童福祉や児童の安全に熱心にかかわっている地域住民が多い。地域の各団体はそれぞれの特質を生かして様々な活動を提供し、子どもたちの健全育成とともに地域のネットワークづくりを進めている。

学校の特色

本校の育てたいと思う子ども像は、学校教育目標にある、主体的に自ら学ぶ子ども、(自学) ねばり強くがんばる子ども(向上)、心豊かな子ども(共生)である。

そして、子どもたちが体験を通して問題意識を持ち、解決に向けて主体的に学び、その楽しさを実感する姿を実現するために7年前から総合的な学習の時間の研究、そして、ここ3年間社会科・生活科の研究を進め、各学年で福祉・環境・食・防災等テーマを決め学習に取り組んできた。その結果、次のような成果が上がりつつある。

- ①子どもたちが地域や社会に関心を持つようになった。
- ②お互いの良さを認めたり、子ども同士のかかわりがよくなつた。
- ③体験学習などに意欲的に取り組む姿が見られる。

酪農体験学習実践報告書

高知市立旭東小学校

(2) 酪農体験学習活動の構成と内容

①「活動計画」

- ・体験の種類 鹿嶋牧場での体験活動
- ・教科 総合的な学習「わたしたちの食を見直そう」
- ・時間数 体験学習は5時間
- ・形態 校外学習

②「活動の実態」

- ・事前学習 社会「自然を生かした農業」
保健「朝食の大切さを考えよう」
- ・酪農体験 場所 鹿嶋牧場（高知市）
日時 2007年10月9日
学年、参加人数 5年生、計57名
体験内容 えさやり、乳しづり、子牛に哺乳、
ブラッシング
- ・事後学習 見学のまとめ、感想など記録、
総合的な学習のチームテーマに沿って調べ活動

* 体験活動の実際と、児童の見学メモや感想は別紙添付

☆児童の感想

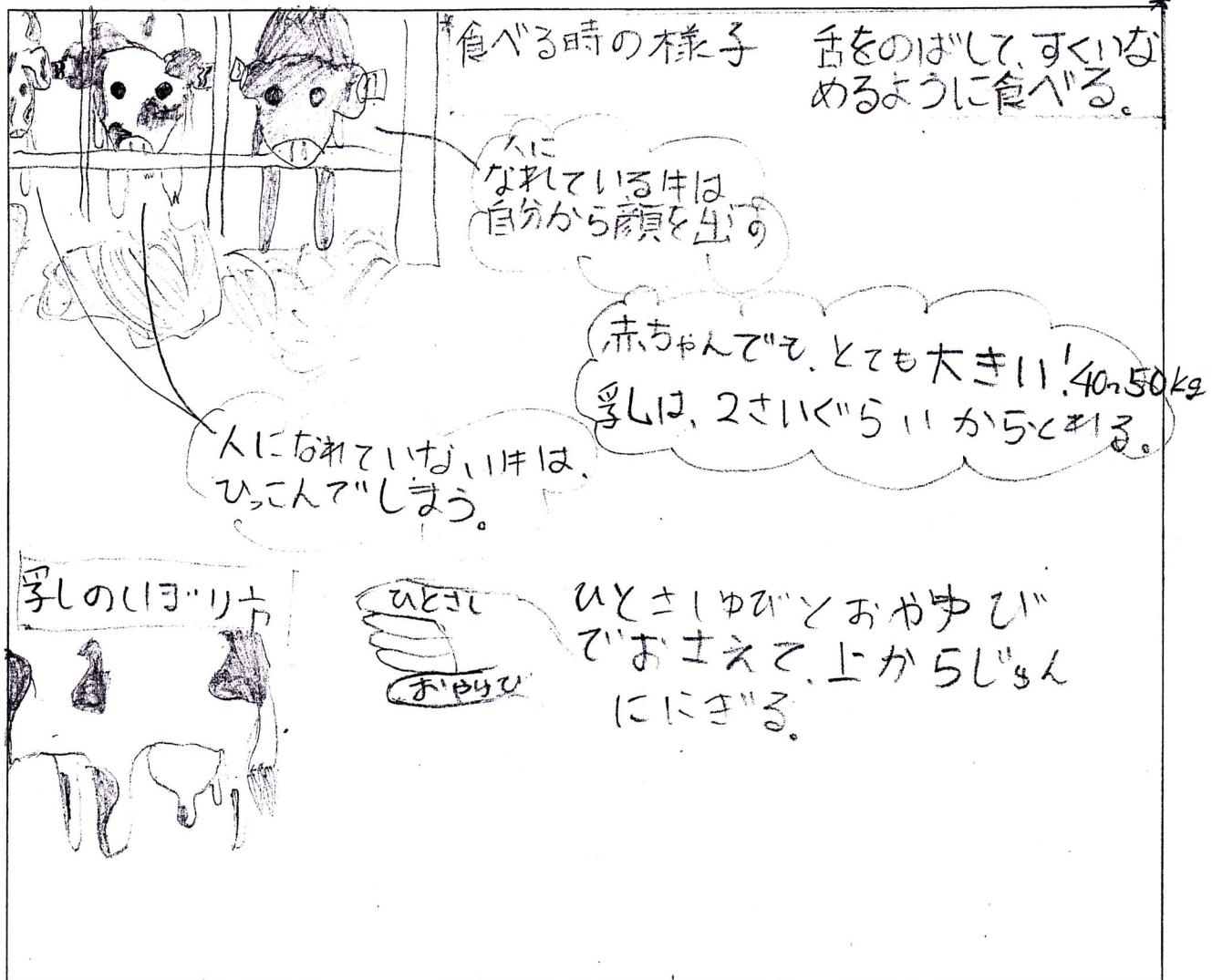
- 今日、らく農体験学習に行きました。牛にえさをやったり、子牛に乳をあげたりしました。とてもかわいかったです。牛の舌はとても長くて目が大きいことに気がつきました。そして、牛はとても温かかったです。人間より体温が高いんだそうです。
- 牛はとても大きくて、牧草をすごい勢いで食べていました。子牛がほ乳びんにすいとく力もものすごく強くて驚きました。でも、子牛はとてもかわいかったです。乳しぶり体験で牛は、一頭あたり日に23リットルも乳がでると聞いてすごいと思いました。乳しぶりはうまくできてよかったです。ミルクはすごく温かかったです。
- 牛の乳しぶりをすると聞いて、とてもきん張しました。難しそうだとときどきしましたが、無事お乳がでたのでよかったです。えさやりの時牛が首をのばして、舌をべろーと出してきたときは、ちょっとこわくて後ずさりしましたが、なれてくると楽しくなりました。



10月9日 (火) 5年 1組 名前

今日の課題 牛の世話を体験し酪農の仕事の工夫や苦労について

活動・作業・調べたこと



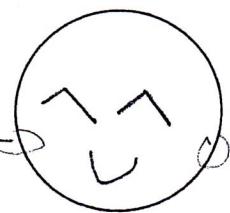
自己評価

●今日分かったこと

酪農体験では、うしの「うし」なことがわかった。

●今日がんばったこと

牛には、乳を出してもらうために、
何ヵ月もでなくなるので、かるほって
(ほつた)。



●次にやること

私たちのチームに関係アリ!

10月9日(火) 5年1組 名前

牛の世話を体験し、農の仕事の苦労
今日の課題 や工夫について知る。

活動・作業・調べたこと

- ・子牛は生まれた時、体重が40kgくらい。
- ・大入の牛の体重は600kgくらい。
- ・大入の牛牧草を30~50kg食べる。
- ・大入の牛は牛乳を約23kg出す。
- ・牛のじゅみょうはだいたい15年くらい。
- ・二子で生まれてくる子牛はめずらしい。
- ・牛は2年たつたら大人になる。
- ・1週間~2週間で子牛の体重は40~50kg

自己評価

●今日分かったこと

牛を世話することはとてもむずかしく、とてもじゅうような体験をした。

●今日がんばったこと

牛を世話する人たちのやっていることを今日、体験して牛を世話している人の気持ちが分かった。



●次にやること 今日勉強したことさんこうにして総合的にまとめてみたい。